	島工業高	等専門学	校 開講年度 平成30年度(2018年度)	授業科目	設計製図Ⅱ			
科目基		1		T	T				
科目番号		0038		科目区分	専門 / 必修				
授業形態		講義	#	単位の種別と単位数	履修単位:	2			
開設学科			御工学科	対象学年	2				
開設期		通年		週時間数	2				
教科書/教	数材	初心者	のための機械製図(第4版) 藤本元	森北出版					
担当教員		瀬戸山	康之						
到達目	標								
1年次に (CAD)	学習した「設 について,	結製図 I <u>.</u> 基本操作を	の知識をもとに,手描きによる部品の 学習し,基礎的な製図ができるようにな	スケッチができるよう(なることを目的とする.	こなる. また,	コンピュータ支援による製図			
ルーブ	リック								
			理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	ベル 要学習レベル				
1			フリーハンドスケッチについて説 明でき,与えられた課題を正確に スケッチし,図面にすることがで きる.	フリーハンドスケッラ 明でき, 与えられた チすることができる.	スケッチについて説 られた課題をスケッ できる.				
2			与えられた課題に応じて必要な図 を連想することができ、2D- CADを用いてデジタル図面にする ことができる。	与えられた課題を2D てデジタル図面にする。	-CADを用い ることができ	与えられた課題を2D-CADを用い てデジタル図面にすることができ ない.			
3			与えられた課題を3D-CADを用いて作成でき、製図することができる。	与えられた課題を3D て作成することができ		与えられた課題を3D-CADを用い て作成することができない。			
4			自分で設計した部品を3D-CADで作成し、モデルを組み立てることができ、アニメーションを用いて説明することができる.	自分で設計した部品? 作成し, モデルを組みができる.		自分で設計した部品を3D-CADで 作成し,モデルを組み立てること ができない.			
	到達目標以	頁目との	•	·					
教育方:	広寺	J. 4-1-	- 24551 + F=n.=1年IIm * 1 & Foでは、・・		\\ <u></u>	:+7 L=1-1,7 ++			
概要	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		こ学習した「設計製図I」の知識をもとによる製図(CAD)について,基本操作						
授業の進	め方・方法		の設計製図Ⅰと設計製図Ⅱは、モデルニ						
注意点		CADは	非常に高価なソフトウェアであるため自 課題を提出すること.	目宅字習は難しい. その	ため, 演習時間	間は集中して作業に取り組み、時間			
	一	10.0.0	pive chemy occ.						
االمحجز		週	授業内容	调之	 `との到達目標				
		1週	フリーハンドスケッチ	フリ . 部	フリーハンドによるスケッチの描き方を説明できる . 部品のスケッチ図を書くことができる. 部品の投景				
		0.F	(5.1.)	図を	図を正確に書くことができる.				
		2週	(同上)	.,,	(同上)				
		3週	(同上)		(同上)				
	1stQ	4週	(同上)		(同上)				
		5週	(同上)		(同上)				
前期		6週	(同上)		(同上)				
		7週	(同上)	(同	(同上)				
		8週	2 D-C A D製図	(2D	(2D-)CADシステムの役割と構成を説明できる. (2D-)CADシステムの基本機能を理解し,利用できる.				
		O'E	(E) L)		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
		9週	(同上)		(同上)				
		10週	(同上)		(同上)				
		11週	(同上)		(同上)				
	2540	12週	(同上)		(同上)				
	2ndQ	13週	(同上)		(同上)				
		14週	(同上)		(同上)				
		15週	試験答案の返却・解説		試験において間違えた部分を自分の課題として認知する(非評価項目).				
		16週	なし		る (非評価項目). なし				
後期		1週	3 D-C A D製図	(3D	-)CADシステム				
)CA	Dシステムの基	基本機能を理解し,利用できる.`			
		2週	(同上)		(同上)				
		3週	(同上)		(同上)				
		4週	(同上)		(同上)				
	3rdQ	5週	(同上)		(同上)				
		6週	(同上)	(同	(同上)				
		7週	(同上)	(同	(同上)				
		8週	総合製図演習	成す	授業項目1~3の内容を活用して、指定される課題を 成する装置を設計し、プレゼンテーションで伝えるこ とができる。				
		O'E	(E L)		(同上)				
		1975	1 (1011)		(同上)				
	4thQ	<u>9週</u> 10週	(同上)						

		113	週	(同_	<u>E)</u>			(同上)				
	12週			(同上)				(同上)				
		13週 (同上)						(同上)				
		14	週	(同_	L)			(同上)				
		15	週	試験智	答案の返却・角			試験において間違えた部分を自分の課題として認知する(非評価項目).				
		16	週	なし				なし				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標												
分類 分野				学習内容	学習内容の到達目		到達レベル	/ 授業週				
						物体の投影図を正確にかくことができる。 3						
専門的能力	分野	別の専	機械系統	分野	製図	部品のスケッチ図を書くことができる。				3		
	門工学				1 7	CADシステムの役割と基本機能を理解し、利用できる。				4		
評価割合										•		
		試験		発	 表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合	計	
総合評価割合		50		0		0	0	0	50	10	00	
基礎的能力		0		0		0	0	0	0	0		
専門的能力		50		0		0	0	0	50	10	00	
分野横断的能力		0		0		0	0	0	0	0		